

2 求める教師像

- (1) 一人残さず全ての生徒の心に火をつけて奮い立たせるとともに、潜在している多様な能力を引き出し大きく育て、それぞれの可能性を無限大に広げていくことのできる教師
※ 教育学者：ウイリアム・アサー・ワットより
- (2) 常に真理を希求し、高い志と進取の精神をもって、よりよい授業の実現のために努力を惜しまず研究・実践することのできる教師
- (3) 常に自らを慎み、先入観にとらわれず共感的に人と接するとともに、協働することのできる教師

1 育てたい生徒像（教育目標）

- 〔鍛練〕 教養と品格を磨き、心身共に自らを鍛える生徒
- 〔参画〕 豊かな人間性や社会性を身に付け、自ら進んで社会に参画する生徒
- 〔飛躍〕 夢や希望の実現を目指し、自らの可能性を信じて挑戦する生徒

《教育目標に対する考え方》

- ① 本校の全ての教育活動は、教育目標の達成のための活動である。
- ② 学年・学級は学校の教育目標の達成のための具体的な場である。それぞれの発達段階や実態に応じて目標の具体化を図り、生徒一人ひとりの力を高めなければならない。
- ③ 教育目標の設定は、学校が保護者や地域に対して示す公約である。
- ④ 教育活動の Research (調査)・Plan (計画)・Do (実行)・Check (評価)・Action (改善) は、教育目標の達成の視点で進めなければならない。

3 目指す学校像

- (1) 家庭・地域との相互理解・連携・協働を図り、学校の役割を確実に果たして家庭・地域の信託に応える開かれた学校
- (2) 生徒の自己実現に向け、生徒一人ひとりに光を当て、粘り強く指導する学校
- (3) 生涯に渡って学び続けるために必要な基礎的・基本的な知識・技能、主体的・自律的な態度と創造力、及び学び方など、生涯学習の基礎・基本を身に付けられる全ての教育活動が充実した学校

4 学校経営の基本理念

- 「育てたい生徒像（教育目標）」の実現を目指し、
- (1) 生徒一人ひとりの個性・特性の伸長を図る活動の充実を第一義とする。
 - (2) 生涯学習の基礎を確実に身に付けさせる教育活動の条件整備を進める。
 - (3) 「地域の学校」という公立学校の特徴を最大限に生かす。
 - (4) 学校の組織的実践を向上させる。

5 全ての教育活動を支える土台造り

(1) 生徒の人権を尊重した生徒指導の推進

- 全教職員が人権尊重の理念（自分の大切さとともに、他の人の大切さを認めること）を十分に理解した上で、生徒一人ひとりの能力、適性、興味関心など、多面的・総合的な理解と、不安や悩みなど、内面に対する共感的な理解に基づき、適時・的確、適正な生徒指導を進める。

(2) 教育のユニバーサルデザインの推進

（最大限可能な範囲で全ての生徒が受けることのできる教育を推進する。）

- ① 人的環境のユニバーサルデザイン化 ○ 学級・学年の雰囲気をやわらかくし、生徒が学び合うための環境や関係づくりを進める。
- ② 教室環境のユニバーサルデザイン化 ○ 生徒が落ち着いて過ごし、学習活動に集中できる環境づくりを進める。
- ③ 授業のユニバーサルデザイン化 ○ 生徒が楽しく学び合い、『わかる・できる』ようになることを目指す授業づくりを進める。

(3) GIGAスクールの実現に向けた全教育活動におけるICT機器の活用の推進

- 多様な生徒を誰一人取り残すことのない公正に個別最適化された学びや生徒一人ひとりの創造性を育む学びを実現する取組、また、不登校生徒や特別な支援が必要な生徒の個性や発達の多様性に応じるとともに、それぞれの可能性を大きく広げる取組等において、ICT機器を有効活用し、全ての生徒の確かな学力の向上を図る。

重点的取組 1

☆生徒の自己指導能力、主体的・自律的態度及び創造力の育成

- (1) 生徒による生徒会活動、学級活動、学校行事の企画立案と運営の充実
 - 生徒が企画・運営する自治的活動の重視、及び活性化に向けた指導の工夫・改善
- (2) 社会的・職業的自立に向けた進路指導の充実
 - 自己理解をもとに将来の生き方について目的意識をもち、職業調べ、職業体験及び上級学校調べ等の体験的な活動の系統化を図り、生徒が自ら進路選択できる力の育成
- (3) 体力向上に実現に向けた運動できる環境の整備
 - スポーツギネス新宿（ダブルダッチ）や陸上の朝練習等、身体を鍛える機会、場所を全生徒に提供し、積極的な参加を促すことにより自ら体を鍛えようとする意欲の育成
- (4) 「校則の見直し」への生徒の参画
 - 校則の意義や在り方、具体的な内容等について生徒一人ひとりが考えるとともに、「校則の見直し」に生徒会として参画し、検討・決定する機会、場の計画的な設定、充実

重点的取組 2

☆礼儀正しく、思いやりのある心豊かな人間の育成

- (1) 体験的な活動を取り入れた障害者理解教育の推進
 - 「車いすバスケットボール体験」や総合的な学習の時間で手話言語についての理解を取り上げるなど障害者理解教育の推進
- (2) 学校図書館支援員と連携した読書活動の推進
 - 朝の読書、学校図書館を活用した授業、ビブリオバトルやポップの作成、図書の出借、月例の図書展示等を通じた読書活動の推進
- (3) ボランティア活動の推進
 - 生徒会や部活動における小学校等での読み聞かせや地域のイベント等への参加の推進、充実

重点的取組 3

☆全ての生徒の確かな学力の向上

- (1) ICT機器を活用した実践と蓄積された教育実践を融合させた授業の推進
 - 全教科においてICT機器を活用した授業を推進し、1人1台端末による各教科のデジタルドリルを活用した個別最適化の学びを展開
 - 【新宿区版GIGAスクール構想の実現】
 - ICT機器を効果的に活用した話し合い活動や発表、及びレポートの作成など、言語活動を適宜取り入れ、主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善を推進
 - 調べ学習などで学校図書館やICT機器を積極的に活用し、生徒が自ら問題を発見して課題を設定し、協働的に課題を解決する探究的な学習を推進
- (2) 学力調査の分析結果を踏まえた生徒一人ひとりに対する的確な指導の充実
 - 学力差に応じた指導内容・指導方法の工夫・改善（授業の質の追及）
 - 放課後自習教室と特別講座、補充教室等、生徒の学力に応じた放課後の学習の場・機会の充実

重点的取組 4

☆「学校における働き方改革」の目的達成に向けた取組の実施

- (1) 地域協働学校（新宿区コミュニティスクール）の運営の充実
 - 地域協働学校運営協議会における協議及び意見交換、スクール・コーディネーターと連携した地域人材の発掘、学校支援活動（放課後自習教室・進路面接練習）の充実
- (2) 外部人材の学校運営への参画
 - 学習指導支援員、スクールカウンセラー、特別支援教室専門員、特別支援教育推進員等を意図的、計画的に学校運営への参画
 - 部活動ガイドラインによる部活動指導を推進させ、部活動の段階的な地域移行